

質問順位	6	質問者	井上正雄 議員		
件名	項目	要 旨		メ	モ
1. 市長の基本姿勢	1. 市政施行60年記念事業について	1. 事業の基本コンセプトの考え方について伺う。また、事業の概要と進捗状況について伺う。			
	2. 周年事業の考え方について	1. 周年事業には、歴史の継承が必要な事業と考えるが、市制施行60年と2年後に迎える開基（開村）130年に対する考え方の違いは何か伺う。			
		2. 周年事業で、滝川市史（続編）の編さんが必要と考えるが、現状はどのようにになっているのか伺う。			
2. 農業行政	1. 道営土地改良事業について	1. 事業の総体事業量や夏期施工の実態、市内業者受注割合、東滝川地区の進捗状況について伺う。			
		2. 夏期施工の場合、地力増進作物（緑肥作物）の作付けについて、産地交付金の活用が可能になったと聞いているが、実情について伺う。			

質問順位	6	質問者	井上正雄 議員		
件名	項目	要 旨		メ	モ
		3. 東滝川地区の農業用河川（小野川・宮下川・大曲川・ポンクラ川）の老朽化が進んでおり、その抜本的改修について、平成25年10月24日に東滝川地区基盤整備促進期成会が関係機関へ要望書の提出を行いました。今回の事業に反映されているのか伺う。			
	2. スマート農業の普及について	1. 道営土地改良事業によって基盤整備が推進されている今日、耕地の大区画化が進んでいます。その場合、農作業時間の短縮を計るため、自動運転システムなど、スマート農業の実現が急務となっている。本市としての取り組みを伺う。			
	3. 種子法の廃止について	1. 滝川市においては、古くから地方独立行政法人北海道立総合研究機構中央農業試験場遺伝資源部やホクレン滝川種苗生産センターがあります。種子法が本年3月末で廃止となり、種子の安定供給や食の安全・安心が確保されるのか心配される。今後、予想される影響はないのか伺う。			
	4. 滝川市と株式会社ツムラとの地域連携協定締結について	1. 今後どのような取り組みが想定されるのか伺う。また、現在の株式会社ツムラの耕作面積はどの程度か。その土地は粘土質と聞いているが、生薬栽培に適しているのか伺う。			
		2. 今後、北海道の用地借用の拡大の考えはあるのか。また、一般農家の生薬栽培が期待されているが、農家の収益性はどの程度あるのか伺う。 また、株式会社ツムラとして農家戸数や耕作面積の希望は、どの程度と考えているのか伺う。			

質問順位	6	質問者	井上正雄 議員		
件名	項目		要旨	メ	モ
3. 地域振興	1. 東滝川地区について		1. 直近の国勢調査において、人口動態はどのようになっているか。また、高齢者比率を含めどのような人口推移になっているか伺う。		
			2. 滝川市総合計画において、「世界に誇れる国際田園都市を目指す」とあるが、東滝川地区はそれを実現する大いなる要素があると考えますが、東滝川地区をどのように考えているか伺う。		
			3. 平成18年より地域の衰退を憂い東滝川地域美ジョン懇談会を立ち上げ、平成27年まで約20回の懇談会を開催し、その内容を2冊の小冊子に仕上げ、市に提出しましたが、それがどのように行政に活かされたのか伺う。		
			4. 公営住宅の各計画は、非常に立派であるが、東滝川については非常に現実と乖離があり、地域施策の視点が非常に欠けていると考えられる。東滝川地区の住宅政策を早める必要があると考えるが、見解を伺う。		
			5. 東滝川地区の公営住宅について、現在の空き家の状況と対策について伺う。		

質問順位	6	質問者	井上正雄議員	件名	項目	要旨	メモ
		<p>6. 旧東栄小学校の校舎について、平成26年第4回定例会で一般質問をしましたが、今後の対応として解体か、有効利用かなどについての考えを伺う。</p>					
		<p>7. 東栄保育所について、現状はどのような状況になっているのか。また、今後についての考えを伺う。</p>					
		<p>8. 地域振興を進める上で、行政の縦割りを廃止し、地域振興をトータルで扱うセクション（窓口）が必要と考えるが、見解を伺う。</p>					
4. 教育行政	1. 石碑や歌碑等について	<p>1. 市内の有用な石碑や歌碑等を現地で学べるように、必要なデータをデジタル化やQRコード化するなどして、滝川の魅力を全国に情報発信する考えについて伺う。</p>					